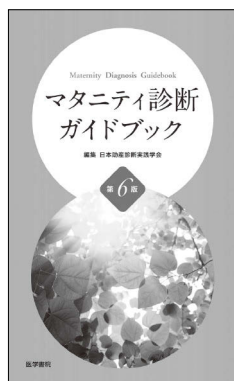


今月の3冊^{プラス}1



マタニティ診断ガイドブック 第6版

編集：日本助産診断実践学会
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：2970 円（税込）

出産前後の女性・家族がより良い状態で過ごすためのケアの指針。教育、臨床の現場で活用できる助産および母性看護の診断名、定義、診断指標を提示。今改訂では、妊娠期から産褥期の診断名の変更、分娩経過に沿った診断類型の並び替え、産後期の診断の追加など、現場の状況に合わせて刷新している。



みんなの研究倫理入門

臨床研究になぜこんな面倒な手続きが必要なのか

著：田代志門
発行：医学書院 TEL：03-3817-5650
定価：2640 円（税込）

手続きとしての研究倫理に辟易している人は、必読。基本的な考え方を知る上で必須の4つのトピックが、深くて新しい研究倫理の世界を開く。症例報告に倫理審査は必要？ 患者への謝礼はいくらなら許される？ そんな身近な疑問をめぐる対話から出合う研究倫理は、こんなに知的で面白い。



認知症 plus 身体疾患

加齢変化をふまえた適切な治療とケアのためのかわり

編著：高山成子，大津美香，久米真代
発行：日本看護協会出版会 TEL：0436-23-3271
定価：2640 円（税込）

がん性疼痛や心不全など身体疾患の悪化で入院した認知症高齢者が、認知症を悪化させずに適切な治療を受け、回復するためのケアのポイントを解説する。認知症高齢者特有の表現や起こりやすい状況を理解・予測した上でのケアを提案。認知症高齢者への丁寧な対応が難しい現場でのヒントが見つかる1冊。

手軽な
+1



がんと共に生きていくときに、知っておいてほしいこと 人生を丸ごと抱きしめて生きるヒント

著：秋山正子
発行：山と溪谷社
定価：1430 円（税込）

訪問看護で多くの方々の生と死に寄り添ってきた著者。2016年からはマギーズ東京で、がん患者やその家族の支援活動も行っている。がんを患う方々の病気への戸惑い、受容、変化のエピソードから、生きる上でのヒントについて語る。